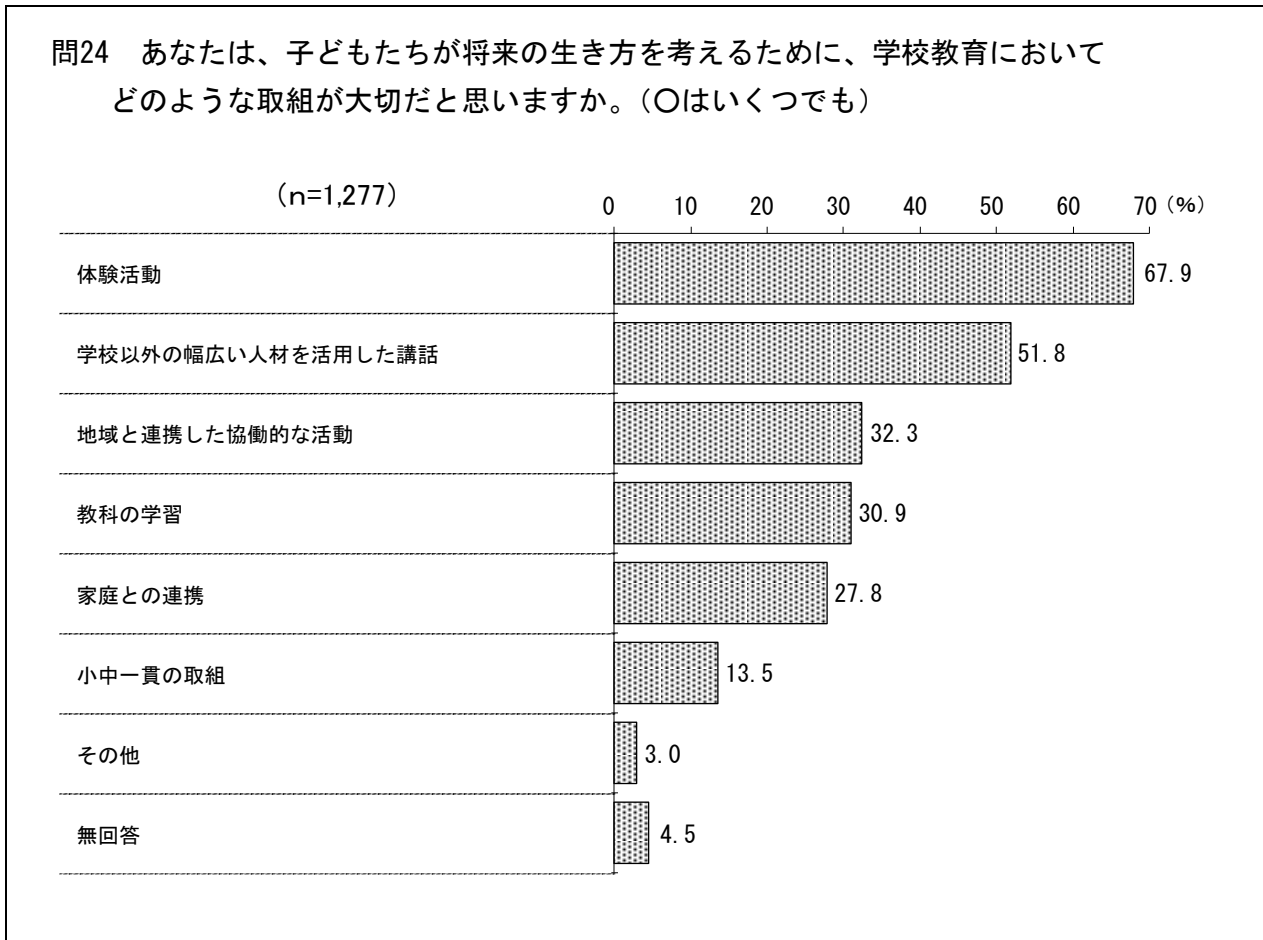


(4) 学校教育で大切な取組



子どもたちが将来の生き方を考えるために、学校教育においてどのような取組が大切だと思うかたずねたところ、「体験活動」(67.9%)が7割近くで最も高く、次いで、「学校以外の幅広い人材を活用した講話」(51.8%)、「地域と連携した協働的な活動」(32.3%)、「教科の学習」(30.9%)、「家庭との連携」(27.8%)、「小中一貫の取組」(13.5%)と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「家庭との連携」は女性が男性より8.2ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「体験活動」は女性40～49歳が最も高く、8割半ばとなっている。

区別でみると「学校以外の幅広い人材を活用した講話」は全ての区で5割を超えている。

